

【遊学館 境教室】事業者向け 放課後等デイサービス 自己評価表

			境			
チェック項目			はい	どちらとも いえない	いいえ	2019年度
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	2		・不安定になった利用者さんがクールダウンできる場として、個室を利用しています。 ・活動内容によって物の配置を変えて対応しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	1		・国で指定している職員配置基準は満たしているが、曜日や利用者さんの相性などにより、少ないと感じることもあり、事前に配慮したり、職員の立ち位置に工夫しています。 ・利用者や職員に何かトラブルがあった際、対応する余裕がないため、人員を増やし対応を考えています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6			・床はフラットで、療育スペースには、安全マットを敷いていて、段差はありません。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	4	2		振り返りについて正社員では行っているが、パートの方は行えていないため、全職員が参画しているとは言えないため、連絡ノートの活用や、利用者さんが来園前に、情報共有し、必要に応じて案を出し合うなど行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			・アンケートを実施し、改善に繋げ、またニーズに応えられるように努めます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			・ホームページ・FB・ご家庭への配布をして公開しています。

	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			6	現在、実施していません。 必要に応じて検討します。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	4		・研修の機会を確保しようとする努力はしているが、職員体制上難しいところがあるため、時間帯により参加しています。 ・研修とまで行かないが、ケース会含め、向上するために日々話し合っています。 ・資格に必要な研修は、できる限り行けるよう調整し、行っています。 ・他教室の職員との交流が少ないため、親睦会などを行うことでより質の向上を高めます。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等ディサービス計画を作成しているか	5	1		保護者のご要望と利用者さんの状態をマッチングさせながら作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	3		フェイスシートや連絡帳だけではなく、アセスメントシートの活用もし、探求していきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1		・日々の振り返りの中で、職員同士がコミュニケーションの中から案を出し合い、共有しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	2		・平日は、室内と外に分かれて活動していますが、時間が短いため同じような活動になっています。 ・長期休みは、工場見学や外出イベント等を社会性が身につくような活動を取り入れたり、活動の幅が広がるよう工夫しているので、今後も継続して行っています。 ・新しいことを取り入れてみたり、曜日(利用者)に合わせた活動等、日々工夫しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	3		・きめ細やかに支援できているかと問われると、やりきれていないところもあるが、一人ひとりに応じた課題を取り入れ提供しています。 ・長期休みは、学校の宿題ができて利用さんもいるため、必要に応じて支援しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等ディサービス計画を作成しているか	5	1		・個別課題は毎日行っています。 ・集団活動では、毎月イベントを取り入れています。予定していても、状態・状況に応じてできないこともあります。が、活動できるよう努力します。

15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			・支援開始前に職員全員でミーティングし利用者個別の支援内容や役割等を確認している。 ・リード担当を決め、毎日行っています。 ・自分が担当の時は、子どもたちの過去の様子や今気になっていることを含め話すように心がけています。また、活動内容も確認しています。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			・支援開始前に前日の振り返りと当日の支援内容を確認しています。 ・気づいたことや伝達をしていますが、記録が取り切れしていないこともあるため、漏れが無いよう心がけています。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			・個別に当日の各堂を記録し保護者と活動状況や支援内容を共有して改善に繋げています。 ・連絡帳に詳しく記録をとることで、成長過程等につなげています。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1		・定期的にモニタリングをおこなうとともに、日頃から利用者さんを観察し、状態や成長に応じて考慮し、計画を見直しを行い支援に反映しています。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	2	2		・ガイドラインの基礎活動を組み合わせて行えた部分もあります。
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1		・月に1度営業周りをを行う際に、相談支援員と情報共有をしています。必要に応じて支援会議を行うこともあります。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携

21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6			・学校への送迎時、先生方と情報を交換し、適切に対応しています。 ・毎日、聞き取りができる利用者さんもいますが、一人で下校する利用者さんもいるので、その利用者さんに関しては、定期的に聞き取りを行うように心がけています。
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		3	3	・医療的ケアの必要のある利用者がいません。 ・てんかんを持っている利用者が何人かいるので、職員間で周知しています。
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		5	1	・子ども発達支援センターへおたよりを配っているが、他はほとんどない状況です。 ・事業所とのやりとりはあっても保育園や幼稚園とのやりとりはないので、必要に応じて取り入れていきます。
24	学校を卒業し、放課後等ディサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	5		・移行先が必要であれば行っており、個人情報だということを含めて慎重に行っています。
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	4	1	・月一回おたよりを渡しに行った際には、情報提供して頂いているが、研修等を受けていないため、あればスリルアップのため、参加したいです。
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	4	・外出時(公園など)触れ合う機会があり、職員が間に入り、交流が持てるようにしています。 ・必要があれば検討します。
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		5	1	・日程と都合が合えば、必ず参画しています。 ・機会があれば参加したいです。(利用者の状況に合わせて)
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			・連絡帳や自宅への送迎時等で、保護者に本日の様子や状況・状態を伝えたり、課題の共通理解できるよう努めています。

	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		5	1	・行えていません。必要に応じて対応いたします。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	2		・変更があった際には、書面にてお知らせをします。 ・毎月、上限額管理結果票にサインを頂いているが、印刷したものを発行していないため、今後は、お渡しします。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			・保護者からの悩み等を支援計画に反映したものをもとに支援を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	3	2	・平成31年3月に3年生を送る会で、保護者も参加し、とても楽しい送る会になりました。 ・新年度に向け、アンケートを基に、開催時期や内容を計画します。年に1回～コミュニケーションがとれる会、保護者を交えた交流会の場を提供していこうと考えています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			す。 苦情がある際には、事業所は管理者（橋本）が窓口です。伝えづらいう際には、境町役場または茨城県の福祉課の窓口もごさいますので、連絡ください。 ・苦情があった際には、連絡帳（社内用）をもとに状況を把握し、迅速かつ適切に対応しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			・月に1回おたより等を発行し、保護者及び他事業所にも発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	6			・2019年度より、おたよりの作成に関して、変更しています。ご契約頂いている利用者さんには、顔が見える写真を添付し、より活動の様子が伝わるようにいたしました。それに関して、保護者へからの同意を得たうえで掲載しています。市町村等へのおたよりの発行には、個人が認識できないように顔を伏せたものにし、名前や誕生日等の掲載は一切していません。また、保護者の方には、SNSへの取り扱いに関しても、注意頂いています。 ・毎年度、個人情報に関して署名し捺印を頂いています。 ・個人情報書類は、鍵をかけ流出することのないよう注意しています。

	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			手話やジェスチャー、筆談などを使い意思疎通を図っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	5	・現在、行っていません。 ・地域展示会に出展するなど参加を検討しています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	5		・項目によっては保護者の方へ周知徹底していません。保護者への周知として、新たに書類を作成し、新年度やマニュアル改定があった際には、その都度配布していけるよう努めます。 ・町の防災研修等へ出席し、対策を立てています。また必要なものはご家庭用へ配布しました。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			・年に2回(春休み・夏休み)に避難訓練を行っています。また年に1回、防災センターへ行き防災訓練・対策をしています。 ・曜日により、参加できない利用者さんもあるため、行った内容を書面にて配布するなどし、災害対策が周知できるような工夫をします。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			・事業所内で事例を出し、研修会を行い、話し合いを行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	2		・安全を考慮し、状況・状態に応じやむを得ず身体保持を行う可能性のある利用者さんには、事前に支援計画書へ記載し、説明を行い、承諾を得ています。また行った際には、サービス記録表に記載し、保護者に説明したうえで押印をもらうよう対応しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	5		・医療機関でのアレルギーの結果を保護者より提供頂き、結果を基に対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			・送迎後に職員間で話し情報共有はしているが、すぐに書類に残せていないことがあるため、簡略化し、全体周知できるよう改善するとともに、未然に防げるよう今後の支援へ活用します。